

## 第45期第1回常任幹事会 報告

日時 2015年3月26日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：竹崎、松本、中村、南條、堀口、内村、福井、寺川、相川、阿久津、小嶋、小形、深沢、西銘、金澤、斎藤、杉山、植松、平井、北川、佐田、酒井、水上、坂本、金子、西川、吉野、岡本、森松、前沢 16/30 (下線は欠席) 議長：相川事務局次長

13:30～16:00 第1回常任幹事会 16:10～16:40 大塚駅前宣伝

【会長あいさつ】「いよいよ統一地方選挙がはじまります。正念場に来ていると感じている。安全保障法制の問題が目の前の問題と同時に、4月から介護報酬の改定がありまして、介護現場も医療現場でもいろんな影響が出てくる、介護保険料が上がり、利用料が1割から2割にあがる、利用料が2割になる方の話を聞いたら、相当厳しい、私が往診していても1割負担の方はなんとか往診を頼めるが、3割負担の方は往診を頼むと月に2万円位かかり、往診を頼めない。今度介護の利用料が2割になったら今まで利用していたサービスが使えない。特養でも要介護2・1の方が入れない。現在入所している人も再認定の際に要介護2になった場合どうなるのか、特養に入る場合今まで住んでいた住居を引き払うケースが多いわけですから、帰る場所がない。これから1年くらいの中に様々な矛盾が噴出してくるのではないかと、社保協運動ではこのような実態、職員の声に寄り添って運動を進めていきましょう。」

### 1、報告

※冒頭、各団体からそれぞれの当面の重点などの報告を受けた上で、各項目を報告し、承認しました。

#### 1、加盟団体・地域での活動報告・当面の重点

省略

#### 2、活動報告

2月

- 20日(金)10:00～ オリパラ都民の会運営委員会
- 18:30～ 葛飾社保協第20回総会
- 21日(土)13:30～ 府中社保協第19回総会・学習会
- 13:40～ 東久留米社保協総会・学習会
- 22日(日) ドクターズデモンストレーション
- 24日(火)16:00～ 中央社保協代表委員会
- 18:00～ 代々木健康友の会介護学習会
- 25日(水)18:30～ 台東社保協学習会

- 27日(金)13:30～ 第23回東京高齢期運動連絡会総会  
18:30～ 戦争と福祉どちらにする?みんなで考える会

**3月**

- 1日(日)10:00～ 東京社保協第45回総会  
2日(月)15:00～ 社会保障誌編集委員会  
4日(水)10:30～ 中央社保協院内集会  
12:15～ 国会前昼集会  
14:00～ 中央社保協第8回運営委員会  
10日(火)13:00～ 東京土建渋谷支部女性の会総会・学習会  
13:30～ 中央社保協関東甲ブロック事務局長会議  
13日(金) 重税反対全国統一行動  
15日～16日(日・月) 東京土建本部第68回大会  
18日(水)10:30～ 全生連院内集会  
12:15～ 国会前昼集会  
19日(木)10:00～ 安全・安心の医療・介護大運動東京集会第3回実行委員会  
12:00～ ヒューマンチェーン会議・院内集会  
13:00～ 都議会厚生委員会傍聴  
20日(金)13:00～ 都議会厚生委員会傍聴  
23日(月)13:00～ 西東京社保協シンポジウム  
24日(火)16:30～ 中央社保協代表委員会  
18:30～ 江東社保協総会  
26日(木)13:30～ 東京社保協第1回常任幹事会

### 3、第45回総会総括

#### (1) 総会参加状況 資料集：1～2

- 第45回(2015年03月01日) 合計145人(35地域087、21団体50、その他8)  
第44回(2014年03月06日) 合計168人(38地域100、24団体52、その他16)  
第43回(2013年01月31日) 合計162人(37地域100、21団体53、その他9)  
第42回(2011年12月12日) 合計115人(33地域072、22団体37、その他4)  
第41回(2010年12月02日) 合計109人(29地域067、22団体38、その他4)  
第40回(2009年11月26日) 合計94人(26地域048、20団体42、その他4)  
第39回(2008年11月13日) 合計85人(24地域047、16団体33、その他5)

#### (2) 当日の運営

3月1日、東京社保協第45回総会をけんせつプラザ東京で開催し、21団体35地域145人が参加しました。

総会記念講演として、芝田英昭立教大学教授が、「社会保障改革の現段階と医療・介護戦略のゆくえ」と題して講演を行いました。

講演では、社会保障プログラム法以降の動きや、医療介護確保促進会議の果たす役割、介護予防・日常生活支援総合事業ガイドライン案の問題点と介護保障改革の方向性、医療保険改革案の中身などについて、丁寧でわかりやすいお話しを行っていただきました。

総会では、この1年間のたたかひの総括と「安全・安心の医療介護大運動を成功させ、医療・介護の大改悪、社会保障解体攻撃をストップさせよう」をスローガンに活動方針、たたかう体制と予算を全体で確認しました。討論では、冒頭に新加盟の「東京の保健・衛生・医療の充実を求める連絡会」代表の氏家さんから挨拶と決意がされ、年金者組合・都生連から署名協力の訴え、公害患者と家族の会からぜん息医療費助成の申請と新たな制度創設に向けた訴えのあとに西多摩、葛飾（2人）、清瀬、調布、目黒、豊島、新婦人本部、障都連、質問を含めて全体で14人から発言がありました。発言は、どれも議案を補強するもので、とくに地域社保協からの発言は地域での創意ある活動が生きいきと報告されました。

最後に「憲法25条を活かし、安全・安心の医療・介護大運動を成功させよう」の総会アピールを全体で拍手で確認しました。（社保協ニュース3・4月合併号参照）

### （3）感想など

- ・芝田先生の話は、資料も駆使して分かりやすく良かった。1時間では短かったので、29日の集会を楽しみにしている。
- ・人数が減った一因として、ビキニデーと重なったことがあげられると思う。次回からは考慮してほしい。
- ・曜日は特に関係ないのではないか。
- ・地域の報告は豊かな実戦で良かったが長かった。一件ごとの時間を少し短くして、発言者数を増やした方が良かったのではないか。

### （4）2015年度（第45期）常駐事務局の主な任務分担

寺川事務局長：中央社保協代表委員・社会保障誌発行責任者、都民連、生存権（幹事）、2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会、都民要求大行動実委、機関運営全般、会計処理

相川事務局次長：中央社保協運営委員・介護部会、介護をよくする東京の会、生存権（事務局）、消費税廃止各界連、子どもを貧困と格差から守る連絡会議、安心年金つくろう会、社保協ニュース編集、組織管理（団体名簿管理、常幹出欠管理等）、TEL・FAXの管理、郵便物の管理等

## 4、中央社保協、地域社保協の取り組みなど

### （1）中央社保協

第8回運営委員会 3月4日(水)14:00～ 資料：3～10

### （2）学習会講師、総会あいさつなど

①2月20日(金)18:30～ 葛飾社保協第20回総会…寺川

- ② 2月21日(土)13:30～ 府中社保協第19回総会…寺川
- ③ 2月21日(土)13:40～ 東久留米社保協総会・学習会…相川
- ④ 2月24日(火)18:00～ 代々木健康友の会介護学習会…相川
- ⑤ 2月25日(水)19:00～ 台東社保協学習会…寺川
- ⑥ 3月10日(火)13:00～ 東京土建渋谷支部女性の会総会・学習会…相川
- ⑦ 3月15～16日(日・月) 東京土建第68回大会…寺川
- ⑧ 3月23日(月)13:00～ 西東京社保協シンポジウム…相川
- ⑨ 3月24日(火)18:30～ 江東社保協第22回総会…相川
- ⑩メッセージ対応 大阪社保協第25回総会

## 5、共闘団体報告

### 1) 介護をよくする東京の会

- ① 事務局会議 3月18日(水)18:30～ 資料: 11～14
- ② 報告事項
  - ア、第6期の介護保険料の改定状況一覧(一部)を報告した。
  - イ、介護報酬改定の当てはめ結果(全日本民医連)の報告をうけた。
- ③ 今後の活動計画
  - ア、引き続き、各地域での自治体への要望・懇談を実施していくことを確認した。
  - イ、第6期事業計画の内容の4月から実施する自治体と今後実施予定自治体の比較検討などを実施していく。あわせて、6月に「交流集会」を計画(細目は次回決定)していくことにした。
  - ウ、都議会会派要請を5月から6月にかけて実施していく。あわせて、前段で共産党都議団との懇談を5月に設定していく。
  - エ、3月29日(日)の大運動東京集会で、介護をよくする東京の会としてフロアー発言を医労連の寺田さんが行うことを確認した。
- ④ 次回事務局会議 4月15日(水)18:30～ 東京自治労連4階会議室

### 2) 消費税廃止東京各界連絡会

- ①事務局会議 2月23日(月)13:30～ 資料: 15～16
- ②大塚駅宣伝行動(12:00～13:00) 6団体11人、署名6筆、チラシ100枚
- ③報告事項
  - ア、総会(代表者会議)を兼ねた「学習会」  
6月27日(土)18:30～21:00 けんせつプラザ東京 講師未定
- ④次回事務局会議・宣伝行動 3月27日(金)12時～13時 大塚駅北口、事務局13時45分から自治労連会議室で開催

### 3) 第14回オリパラ都民の会運営委員会

- ①運営委員会 3月25日(水)10:00～ 資料: 17
- ②第4回提言討論会

日時 5月16日(土) 13:30～

会場 新駿河台ビル10F (神田小川町3-10)

テーマ 障害者スポーツの発展をめざして

③次回 4月14日(火) 13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

#### 4) 都民連

世話人会 4月3日(金)15:00～ 東京労働会館5階会議室

#### 5) 生存権裁判を支える東京連絡会

幹事会 4月10日(金)10:30～ 東京労働会館5階会議室

### 6、会計報告 資料：18～22

2月度の平均執行率は、25.0%になります。収入合計は8,872,350円・83.2%です。会費は2月は1団体4地域社保協から入金されました。累計では34団体・地域で納入率83.4%ですが、納入団体は47.2%です。

支出合計は2,255,142円・21.1%です。支出で平均執行率を上回ったのは、①集会費は3月29日開催の「安全・安心の医療・介護大運動東京集会」の会場費代6万円を1月に支出し、2月に分担金2万円を支出したためですが、会場代6万円は集会後に精算されますので、年間を通じれば予算内に収まる予定です。②宣伝学習費は88万1039円の支出がありましたが、安全安心署名用紙とハガキ付チラシの製作費の支払いをしたためですが、予算化された範囲での支出です。③渉外費は1月に加盟団体の旗びらき・新春のつどいでの祝い金・参加費に支出されたものです。

### 7、都議会第1回定例会厚生委員会の動き 資料：23

都議会は、2月18日(水)に第1回定例会が開会されました。3月19、20日(木・金)に厚生委員会が開かれ、日本共産党都議団が提案した「国民健康保険料(税)の負担軽減のための条例案」を賛成・共産党、反対・自民、公明、民主、かかやけの4会派の反対で否決しました。

条例案は、国保加入世帯のうち法定軽減の世帯に対して区市町村が独自の減免拡充を行った場合に東京都が財政支援をするもので、年間予算規模は70億円程度と見込んでいます。19日の午後7時過ぎに、和泉なおみ都議が提案説明を行いました。他会派からは、質問も発言も一言もなく、20日の委員会で否決しました。

## 2、協議事項

※情勢を含めて提案を受け、以下のように承認しました。

※3月29日の東京集会は、139人の参加で、成功しました。

### 1、情勢の特徴

#### 1) 地方単独事業カット総額380億円に

厚労省の武田俊彦大臣官房審議官は3月10日の衆院予算委第1分科会で、梅村さえこ委員（共産）の質問への答弁で地方自治体が一部負担金を減免すると国保の国庫負担が減らされるいわゆる「地単カット」の総額が、2012年度で約380億円になっていることを明らかにしました。

梅村委員は「これだけの国庫負担の削減は市町村国保に大きな打撃で、止めるべきだ」と廃止を主張しましたが、武田審議官は「見直しについては慎重な検討が必要な課題だと認識している」「乳幼児医療などに対して地方単独事業で窓口負担が軽減された場合に、一般的に医療費が増加すると考えられる。限られた財源を公平に配分する観点から、軽減により増加した医療費の国庫負担分を減額調整している」と答弁しました。

また梅村委員は、国の施策として子どもの医療費無償化を推進すべきだとの主張を展開、無償化した場合にかかる費用を質したのに対して、武田審議官は、現在、2割の未就学児の窓口負担を無くした場合、2012年度予算ベースで約2400億円程度の給付費増になるとの試算を示しました。

#### 2) マイナンバー法改正で健診情報も範囲を拡大

政府は3月10日の閣議で、個人情報保護法とマイナンバー法の一部改正案を決定し、国会に提出しました。個人情報保護法の一部改正では、いわゆる機微情報に関する規定を整備するなど個人情報の定義を明確化するほか、金融分野や医療分野の利用範囲の拡大を盛り込んでいます。

法改正案は、①預貯金口座へのマイナンバーの付番、金融機関に対する社会保障制度の資金力調査や税務調査でマイナンバーを付けた預金情報を効率的に利用できるようにする。②医療等分野における利用範囲を拡充、保険者の特定健診情報の管理し、加入者が保険者を異動した場合でも円滑に健診情報を引き継ぐことで過去の健診情報を効率的に管理し、効果的な保健事業の実施が可能になるとしている、③地方公共団体の要望を踏まえた利用範囲の拡充で、地方自治体が条例で独自にマイナンバーを利用する場合も情報提供ネットワークシステムを利用した情報連携を可能とすることなどを盛り込んでいます。

また、予防接種の履歴も地方公共団体間の情報連携ネットワークシステムを利用した情報連携を可能にします、予防接種法では有効性・安全性の観点から過去の接種回数、接種の間隔が定められており、転居した場合も正確に履歴把握ができるようになるため、一層の有効性・安全性の確保が可能としている。

#### 3) 2015春闘回答状況－国民春闘共闘

資料：24

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は3月18日に2015

年春闘の賃金改定集計登録838 組合中219 組合・26.1%) を発表しました。

有額回答を引き出した14 単産・部会での単純平均（一組合あたりの平均）は5,702 円・2.01%、加重平均（組合員一人あたりの平均）は5,679 円・1.88%となっています。

前年同期と比べ単純平均で-38 円・+0.11 ㊦、加重平均では+112 円・+0.09 ㊦と、ほぼ前年並みの水準に止まっています。そうした中、物価上昇に届かない低額回答に対し、多くの組合がストライキ配置を含む統一闘争で引上げを迫り、JMIU や建交労・運輸などの先行組合を中心に前年同期（17 組合）を上回る24 組合が上積み回答を引き出しています。また、12 組合が1 万円以上、9 組合が9 千円台の回答を得ています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げは、前年同期（63 組合・83 件）を大きく上回る80 組合で142 件（時給制90 件、日給制1 件、月給制35 件、時給制再雇用11 件、月給制再雇用4 件）の賃金引上げを勝ち取っています。

引上額の平均は、時間額15.5 円、日額100 円、月額1,778 円、再雇用時間額12.2 円、再雇用月額10,333 円となっています。

#### 4) 集团的自衛権行使 反対・慎重の意見書302議会で可決

安倍政権が2014年7月、武力で他国を守る集团的自衛権の行使容認を閣議決定して以降、自民、公明両党は閣議決定に対する世論の強い批判を顧みることなく3月20日、行使を可能にする安全保障法制の大枠で合意しました。

2014年7月1日以降に可決され、3月13日までに衆院に受理された意見書は計111本で、21道府県の101議会が提出しました。閣議決定前は191本提出されています。

都道府県議会は岩手、福島両県で、他は市町村議会。長野県は多くの市町村議会が閣議決定前に加え、閣議決定後も可決しています。（東京は小金井市、国立市、西東京市、八王子市、武蔵野市の5市、いずれも閣議決定前）

#### 5) 景気悪い30.3%、昨年より11.3ポイント増

内閣府は、3月21日に「社会意識に関する世論調査」を公表しました。社会において満足していない点は「経済的なゆとりと見通しが持てない」（46.9%→前37.1%=9.8増）「若者が社会での自立を目指しにくい」（40.1%→前35.6%=4.5増）「家庭が子育てしにくい」（28.8%→前26.6%=2.2増）。国の政策への民意の反映度では、「反映されている」27.6%（かなり反映1.3%+ある程度反映26.3%）→前30.7%=3.1減、「反映されていない」69.4%（ほとんど14.9%+あまり54.5%）→前66.4%=3増と現在の安倍暴走政治の強引な政治手法に対して、国民が批判的にみている事が反映されています。

また、日本の状況が悪い方向に向かっていると思われる分野については、「国の財政」39.0→前32.8=6.2増、「物価」31.3→前25.7=5.6増、「景気」30.3%→前19.0%=11.3%と現在の国民の状況を反映したものです。（調査は毎年1月に実施）

#### 6) 景気良くなっていないは66%—毎日新聞が世論調査

毎日新聞は、3月14、15日に全国世論調査を実施しました。

アベノミクスによって景気が「良くなったとおもう」26%、「良くなったと思わない」66%、企業・団体献金は「禁止すべき」64%、「禁止しなくてよい」24%、集团的自衛権

行使に関連する法案を今国会で成立させることに「賛成」34%、「反対」52%、など安倍暴走政治への不信、不満が広がっていることを示しています。

## 2、当面の重点課題

### (1) 安全・安心の医療・介護を実現する大運動

医療保険制度改革関連法案（以下、関連法）の審議について、審議は、4月6日の週になる予定です。衆議院厚生労働委員会でも審議日程はまだ協議しておりません。衆議院厚生労働委員会は水・金が定例開催日になります。3月25日は、3月13日（金）の大臣所信演説についての審議。来週以降は、「独立行政法人に係る改革を推進するための厚生労働省関係法律の整備等に関する法律案（平成27年2月24日提出）」の審議がされます。順番で言えば、この後に関連法案になります。

関連法案はまず、本会議で趣旨説明をして厚生労働委員会へという流れですが、4月3日（金）が統一地方選挙の告示のため、本会議の予定がないということですので、はやくて6日ということです。

関連法は、民主は政権党時代から国保の都道府県化を主張しており、患者申出療養制度についても厚労省が民主へのレクチャーを強めているため賛成に傾いているとの情報もあります。共産党以外の野党は、去年の「医療・介護総合法案」と違い、反対を表明している政党・会派はありません。そのため、マスコミも対決法案とは見ていませんし、東京新聞も患者申出療養制度を「充実」と位置づけています。

4月6日の週に審議入りした場合、いっせいで地方選挙後半戦の告示日19日前に衆議院を通過させることも予想されますので、早急に運動を広げ、国民の世論に押し上げることが重要です。

#### 1) 自治体との懇談、議会請願・陳情

「安全・安心の医療・介護を実現する大運動」は国への請願署名活動に留まるものではなく、国・東京都・自治体に対して、住民のいのちと暮らしを守らせ、豊かなものにさせる大運動です。国会請願署名運動を軸にしながら東京都、自治体に対する運動を強化しましょう。

4月には介護保険第6期事業がスタートします。また、総合支援事業は、2014年4月から2017年3月（2017年4月スタート）までにすべての自治体が開始することになります。東京で2015年4月から移行する自治体は7自治体です。（千代田、品川、荒川、練馬、江戸川、稲城、国立）※武蔵野市が4月移行の予定でしたが、10月に変更になりました。

生活保護の生活扶助の引下げも行われます。それに連動して、就学援助の切り下げも懸念されます。住民の暮らしの防波堤になるかどうかは自治体の姿勢如何です。

自治体・議会に対しては、①医療・介護総合法の撤回、②消費税再増税中止、③介護報酬引下げ反対、④国保都道府県化をはじめとする医療保険制度の改悪反対などの意見書を求めます。また、医療では、①国保料（税）の独自軽減制度、②子ども・高齢者の窓口負担軽減、③国保加入者の無料健康診査、人間ドックの助成制度、④国保証の窓口留置き中止、⑤機械的な差押え、短期証・資格書の交付をするな、介護では、①総合支援事業移



行時に本人・家族が希望した場合に無条件で介護認定を受けさせる、②専門家による介護サービスから無理に「多様なサービス」に切り替えない、③特養待機者のうち要介護1・2の方を機械的に外さない、などを自治体に要求します。

## 2) 東京独自の署名の取り組み

- ① 署名の目標 30万筆 到達：3月25日現在 71,173筆 (23.7%) 資料：25
- ② ハガキ付チラシと署名用紙は、3月上旬に各地域社保協・加盟団体に追加で500部を送付しました。ポケットティッシュが調達できない社保協でも駅頭宣伝などでチラシとして配布する、また、都営住宅などに投げ入れするなど工夫して活用してください。いっせい地方選挙の告示後の宣伝は、警察などの干渉も予想されますので、できるだけ避けてください。
- ③ 署名集約は、中央社保協作成の物も東京独自署名も一緒に集約します。都団体に集約した署名を中央本部に送付する場合は、集約数のみで構いませんので、東京社保協に報告して下さい。ハガキの返送については、ハガキの取扱い団体欄に団体名や地域名を記入して配布したものはその団体・地域の集約数に加えます。

## 3) 「いのち暮らしまもり 安全・安心の医療・介護大運動」東京集会の開催

日時 2015年3月29日(日) 13:00～17:00

会場 全労連会館2階ホール

内容 基調講演「社会保障改革の現段階と医療介護戦略のゆくえ」

講師：芝田英昭立教大学教授

シンポジウム(コーディネーター 氏家祥夫保健衛生医療連絡会代表)

- ①患者申出療養制度…田中眞希医師(中央区・田中まき整形外科院長・協会理事、保団連理事)
- ②国保都道府県単位化…石川純豊島区職労書記次長
- ③日の出町の医療費無料化の実践と健康づくり…折田眞智子日の出町議
- ④フロアーとの交流

大運動の報告・訴え 資料：26～29

参加者 139人

実行委員会：東京社保協、東京地評、東京保険医協会、東京土建、東京民医連、東京自治労連、障都連、東京の保健・衛生・医療の拡充を求める連絡会

## (2) いっせい地方選挙に向けた候補者アンケートの取り組み 資料：30

～32

今年は、4月にいっせい地方選挙が行われます。東京は前半戦がありませんので、4月19日告示(町村は21日)26日投票になります。医療・介護の国民負担増、サービス削減の実態を広め、暮らし続けられる地域づくりの課題。また、「医療保険法案」の内容も、安倍内閣のねらいもまだまだ国民に知られていません。世論を一気に広げ、いっせい地方選挙の争点に押し上げていくために候補者アンケートに取り組みましょう。

※4月2日にFAXとメールで加盟団体・地域社保協に送付しました。

### (3) 第189通常国会への行動

#### ①定例国会前集会

4月1日・15日、5月13日・27日、6月10日・24日

※いずれも水曜日、12:15~13:00 衆議院第2議員会館前

#### ②いのちまもるヒューマンチェーン会議主催国会前集会

4月16日(木)12:00~13:00 国会前歩道

#### ③東京社保協・東京土建・東京民医連・東京地評の4団体共催の国会行動

日時 4月15日(水) 10:00開会 9:30より入館カードを配布

会場 衆議院第1議員会館大会議室(300人)

日程 10:00~ 開始(司会・寺川)

10:05~ 主催者あいさつ(福井副会長)

10:10~ 中央社保協あいさつ

国会情勢を兼ねた連帯あいさつ(国会議員に要請中)

10:40~ 行動提起(相川事務局次長)

10:50~ 閉会あいさつ(土建役員)

11:00~ 班分け、要請準備

11:20~ 国会議員要請行動

12:15~ 国会前昼集会に参加

要請行動結果報告書は集会で回収します。

#### ④委員会・本会議の傍聴に積極的参加を

衆議院厚生労働委員会(水・金)、参議院厚生労働委員会(火・木)、衆参本会議への傍聴を強めます。テレビや新聞報道では伝わらない雰囲気も分かりますし、委員の発言なども傍聴者が多ければ緊張したものになります。

国会の傍聴は事前に傍聴券を手配する必要がありますので、委員会日程が決まり次第、連絡しますので、事前に社保協まで申し出てください。

### (4) 介護改善に向けた取り組み (再掲)

#### 1) 介護報酬と介護保険料の改定に対する取り組み

① 緊急に、自治体首長あてに介護報酬の引き下げではなく、引き上げることの国への意見書提出を要請します

② あわせて、第6期の介護保険料の引き上げを中止することを緊急に要請します

#### 2) 第6期介護保険事業計画について

① 各自治体の地域支援事業への移行時期が異なるが、今年4月から開始する9自治体以外の自治体は、これから内容を検討していく状況であり、改めて、従前の予防給付の内容の維持・確保などを、自治体に対して要望・要請します

② 第6期事業計画のうち、とりわけ地域支援事業の取り組みについては、「自治体間格

差」が生じることが予想されます。各自治体の計画案を比較検討し、安易なサービス切り捨てを許さない取り組みを検討していきます

3) 通常国会にむけて、介護保険制度の改善の取り組みを強化していきます

4) 各自治体への要望・懇談とあわせて、東京都に対する取り組みについても検討していきます。

### **(5) 第43回東京社保学校の準備**

- ① 開催日 7月20日(月・祝)を予定
- ② 会場 けんせつプラザ東京(東京土建本部会館)
- ③ テーマ ①マイナンバー制度、②社会保障の情勢か労働法制の改悪と健康破壊(メンタル・過労死・過労自殺)、③戦争できる国づくりに関わって、安保法制・沖縄問題などと絡めて、等のテーマで準備をすすめます。

### **(6) STOP安倍政権! 6.13大集会の開催**

昨年「11.29大集会」が突然の解散総選挙で中止になりましたが、この時と同じ枠組みで実行委員会が再開され、6月に大集会を開催することが確認されました。現段階は、まだ大枠ですので、変更もあります。

- 1) 大集会の名称:「STOP安倍政権! 6.13大集会ー許すな! 戦争する国づくり まもれ! 憲法と平和、いのちと暮らし」
- 2) 目的: ①戦争する国づくりやいのちと暮らし破壊の安部暴走政治に対する諸団体の切実な要求を持ち寄り、「STOP安倍政権」の一店で大きな共同の声を上げること、②この大集会の成功に向けた準備を通して、全国各地で運動をひろげ、共同の輪を広げていくこと
- 3) 日時: 2015年6月13日(土) 時間は未定
- 4) 会場: 東京臨海広域防災公園(予定)(りんかい線国際展示場駅・徒歩4分)
- 5) 規模: 2万人以上
- 6) 体制: 呼びかけ人方式、団体による実行委員会

## **3、組織運営の課題**

### **(1) 脱退の承認**

介護福祉労働組合が加盟団体である東京公務公共一般労働組合の組織統合するため、脱退の申出ありましたので、脱退の承認をお願いします。

### **(2) 第45期第1回地域社保協事務局長会議の開催**

- |       |          |             |                   |
|-------|----------|-------------|-------------------|
| 三多摩地域 | 5月11日(月) | 14:00~16:30 | 地域保健企画ビル2階(立川)    |
| 23区地域 | 5月12日(火) | 14:00~16:30 | 東京労働会館5階地評会議室(大塚) |

#### 4、要請事項、その他

##### **（１）「三菱下関じん肺・アスベスト訴訟の早期全面解決を求める要請運動」への協力要請**

三菱重工業下関造船所（山口県下関市）の健康被害をめぐる損害賠償請求訴訟は元従業員４人が、造船所で船の修繕作業などをしていた時に粉じんを浴びたとして、X線写真などをもとに国からじん肺と認定され、「三菱重工業が安全配慮義務を怠ったため、じん肺になった」として約１億４千万円の賠償を求めて提訴した裁判です。

2011年6月山口地裁下関支部の一審判決は「棄却」判決、二審の広島高裁では逆転の全面勝訴判決を勝ち取りました。今回の要請は、最高裁判所裁判長に対する公正判決を求めるものです。個人署名・団体署名の両方の要請が来ていますので、協力します。

##### **（２）学習会講師、総会あいさつなど**

- ① 3月27日(金)10:00～ 東京土建独自国会行動・学習会…相川
- ② 3月28日(土)18:20～ 東京保険医協会総会記念懇親会…寺川・相川
- ③ 4月12日(日)13:00～ 障都連第42回総会…寺川

##### **（３）当面の日程（現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります）**

###### **3月**

- 27日(金)10:00～ 東京土建独自国会行動・学習会
- 12:00～ 消費税廃止東京各界連絡会 大塚駅前宣伝
- 13:45～ 消費税廃止東京各界連絡会事務局会議
- 28日(土)18:20～ 東京保険医協会総会記念懇親会
- 29日(日)13:00～ 「いのち暮らしを守る 安全・安心の医療・介護大運動」東京集会
- 30日(月)10:00～ 中央社保協団体訪問行動

###### **4月**

- 1日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 14:00～ 中央社保協第9回運営委員会
- 3日(金)15:00～ 都民連世話人会
- 7日(火)13:30～ 東京集会第4回実行委員会
- 10日(金)10:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
- 12日(日)
- 13:00～ 障都連第42回総会
- 13日(月)14:00～ 社会保障誌編集委員会
- 14日(火)13:30～ オリパラ都民の会運営委員会
- 15日(水)10:00～ 東京独自国会行動
- 12:15～ 国会前昼集会
- 18:30～ 介護をよくする東京の会第3回事務局会議

## 20150326第1回常任幹事会

- 16日(木)12:00～ いのちまもるヒューマンチェーン会議「国会前集会」  
19日(日) いっせい地方選挙告示日(区市)  
21日(火) いっせい地方選挙告示日(町村)  
16:30～ 中央社保協第10回代表委員会  
23日(木)13:30～ 東京社保協第2回常任幹事会  
26日(日) いっせい地方選挙(後半戦)投票日

### 5月

- 1日(金) メーデー  
11日(月)14:00～ 第45期第1回多摩地域社保協事務局長会議  
12日(火)14:00～ 第45期第1回23区地域社保協事務局長会議  
13日(水)12:15～ 国会前昼集会  
14:00～ 中央社保協第10回運営委員会  
16日(土)13:30～ オリパラ都民の会第4回提言討論会  
16日～17日 中央社保協第11回代表委員会  
27日(水)12:15～ 国会前昼集会  
28日(木)13:30～ 東京社保協第3回常任幹事会

### 6月

- 1日(月)14:00～ 中央社保協第3回関東甲ブロック事務局長会議  
3日(水)14:00～ 中央社保協第11回運営委員会  
10日(水)12:15～ 国会前昼集会  
13日(土) STOP安倍政権!6.13大集会  
24日(水) 第189通常国会閉会日  
25日(木)13:30～ 東京社保協第4回常任幹事会

### 7月

- 2日(木)10:30～ 中央社保協第59回全国総会  
20日(月・祝)10:00～ 第43回東京社保学校(予定)  
23日(木)13:30～ 東京社保協第5回常任幹事会

### 8月

- 1日～2日(土・日) 第61回日本母親大会(兵庫)  
2日～4日(日～火) 第47回全国保育合研(東京)  
7日～9日(金～日) 2015年原水爆禁止世界大会(長崎)  
5日(水)14:00～ 中央社保協第1回運営委員会  
27日(木)13:30～ 東京社保協第6回常任幹事会

### 9月

- 2日(水)14:00～ 中央社保協第2回運営委員会  
15日～16日(火・水) 第29回日本高齢者大会(和歌山)  
24日(木)13:30～ 東京社保協第7回常任幹事会

### 10月

- 7日(水)14:00～ 中央社保協第3回運営委員会

20150326第1回常任幹事会

15日～17日(木～土) 中央社保協第43回社保学校(横浜市で開催)

22日(木)13:30～ 東京社保協第8回常任幹事会

22日～23日(木・金) 全建総連関東地協「大手企業交渉」

28日～30日(水～金) 全建総連大会

11月

4日(水)14:00～ 中央社保協第4回運営委員会

14日～15日(土・日) 新婦人全国大会

26日(木)13:30～ 東京社保協第9回常任幹事会

12月

2日(水)14:00～ 中央社保協第5回運営委員会

24日(木)13:30～ 東京社保協第10回常任幹事会